取扱説明書

DAYTONA®

R34924_71456①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
クルーザーシールド<ミドルサイズ>（ライトスモーク）（クリアー）	ユニバーサル	34924（ライトスモーク） 71456（クリアー）

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- このスクリーンは、太陽光を直接当てると、小さな領域に集光する光学的特性があります。そのためごくまれなケースですが、車体の他の部分に損傷を与える場合がありますので、直射日光があたったまま状態で駐車しないでください。※やむを得ず直射日光があたる場所に駐車する場合は、スクリーンに傷の付きにくいタオルなどを掛けて直射日光があたらないようにスクリーン全体をカバーしてください。
- 走行中のスクリーンの調整は大変危険です。ウインドスクリーンの角度調整は、車両が停止した状態で調整をおこなってください。

⚠注意

実施

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- ウインドスクリーン側のロッドクランプ部分にて角度調整ができるようになっております。仮締め後位置合わせを行い、その後本締めをするようにしてください。
- 取り付けは確実に行ってください。

2015/01/14

	・取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。また、走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。 ・ウインドスクリーンの取り付けにガタはないか、風圧によって動くことはないかを確認し異常がある場合は各取付ボルト、ナットの増し締めを行ってください。 ・ウインドスクリーンが灯火類を遮っていないか確認し、異常がある場合はウインドスクリーンの取付け位置を調整してください。 ・ハンドルを左右に切り、ウインドスクリーンが車体に干渉していないか確認し、異常がある場合はウインドスクリーンの取付け位置を調整してください。 ・ブレーキレバー、クラッチレバー及びスロットルが正常に作動するか、その他車輌の運行中に必要なスイッチ類の操作に支障がないか確認し、異常がある場合はウインドスクリーンの取り付け位置を調整してください。
その他	・この商品は汎用品です。バーハンドルタイプ（ハンドル外径φ22.2、φ25.4）の車両ならば基本的に取り付けが可能です。またヘッドライトが標準的な１８０φタイプなどでは取り付け出来ますが､極端に大きいライトやライト回りに干渉する物(フォグライトなど）がある場合は取り付けができない事もありますのでご注意ください。 ・商品の手入れ方法→乾拭きは絶対に避けてください。傷がつき視界性が悪くなります。水をかけて表面のほこりや砂を洗い流した後、柔らかいスポンジ等で水と中性洗剤を含ませてやさしく洗ってください。洗剤は水で洗い流してください。シンナーや、溶剤を含む化学薬品等の使用は、変形、歪み、破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。 ・この商品は予告なしに価格または仕様を変更する場合が有ります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- 衝撃に強く弾力のあるポリカーボネイト製（3.1mm厚）を使用。
- U字金具でハンドルバーに固定する汎用タイプウインドスクリーン。
- ハンドル外径φ22.2 用､φ25.4 用のU字金具を付属し、幅広い機種に取り付け可能。
- スクリーンの角度を調整可能。
- 改造申請不要。

商品内容

No.	パーツ名	サイズ (mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ウインドスクリーン		1	⑧	スクリーン固定クランプ	大（φ25.4）	2
②	アジャストメインアーム	L,R	各１	↑	↑	小（φ22.2）	2
③	ロッドクランプ	L,R	各１	⑨	ウエーブワッシャー	L,R	2
④	ウイングスクリュー		2	⑩	スペーサー		4
⑤	Ｌ型バー		2	⑪	六角ナット	3/8(UNF)	2
⑥	アイボルト		2	⑫	六角穴付ボルト		4
⑦	カップスペーサー		2	⑬	六角レンチ	5/32	1

取付方法

1. ②アジャストメインアーム、⑤L型バー、③ロッドクランプを⑫六角穴付ボルトと④ウイングスクリューで仮組みします（図１参照）。
（図１は左側ですが右側は対象形にて同様に仮組みします。）

※⑤L型バーが③ロッドクランプに差し込み難い場合は、マイナスドライバーを③ロッドクランプの合面へ差し込み、ロッドクランプの装着穴を広げながら⑤L型バーを差し込んでください。

2. 手順１で仮組みしたアジャストメインアームを①ウインドスクリーンの取付け穴に差し込みます（図２参照）。

※差し込み部がきつい場合は、ドライヤーで軽く温め、シリコングリス等を塗り差し込んでください。この作業時は、④ウイングスクリューを増締めしてロッドクランプを固定し、床に傷防止のクッション材等を敷くなど、スクリーンに傷が付かないよう十分ご注意ください。

⚠注意

ウインドスクリーン本体に無理に力を加えますと破損の恐れがありますので十分ご注意ください。

3. 車両のハンドルバーに⑧スクリーン固定クランプと⑥アイボルトを図のように仮組みします。この時アイボルトの向きがハンドル内側に向くよう取付けします（図３参照）。（⑧スクリーン固定用クランプはハンドル外径に応じて大=φ25.4 用と小=φ22.2 用を選択してください）

※ハンドル外径φ25.4（1 インチハンドル）の車両へ取り付ける場合は、≪補足説明書≫を参考に組み付けてください。

4. 手順２で仮組みした①ウインドスクリーンを手順３で仮組みしたアイボルトに差し込みウインドスクリーンの位置、角度を調整した後、アイボルトと手順１で仮組みした③ロッドクランプ、④ウイングスクリューを車両への装着位置に合わせて固定します。

5. 取り付け部に異常がないことを確認し、作業は完了です。

図１

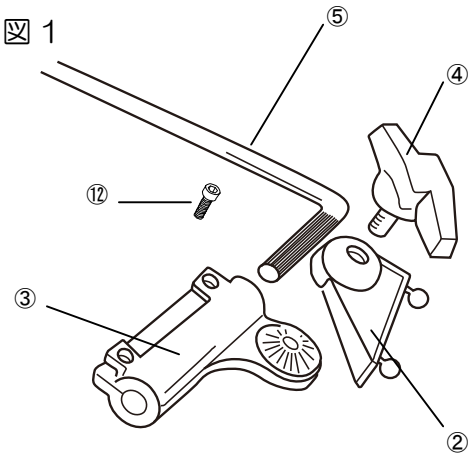


図２

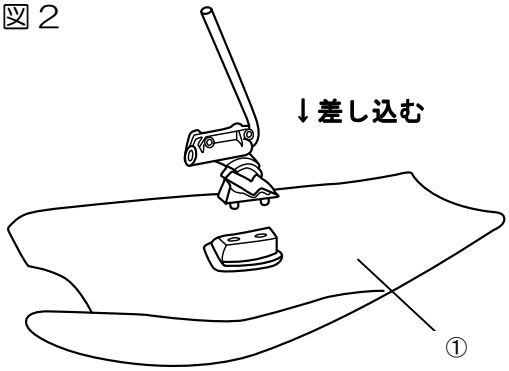


図３

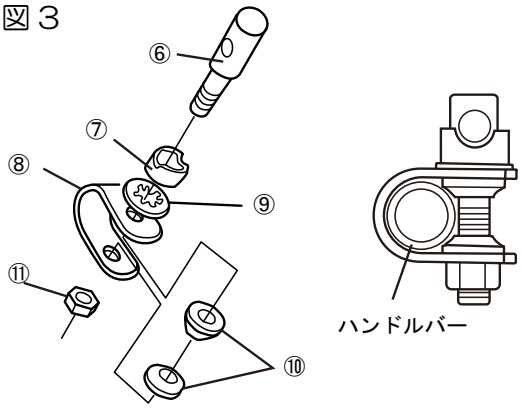
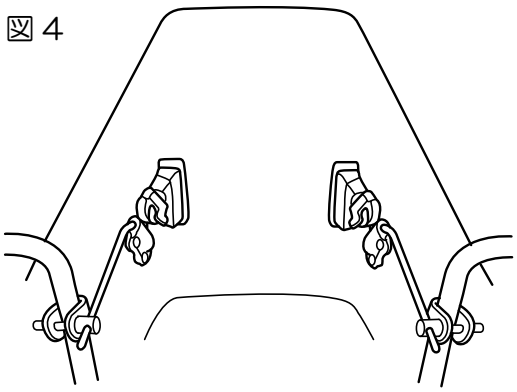


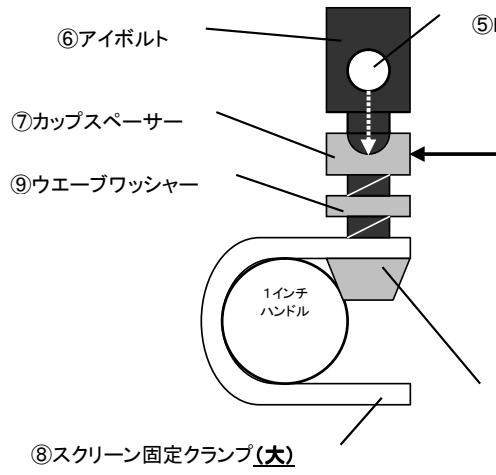
図４



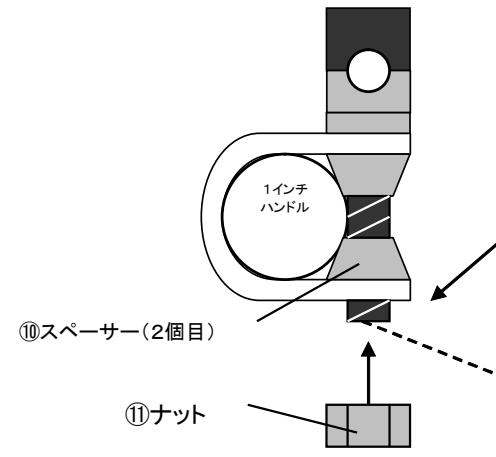
≪補足説明書≫　該当箇所　■取り付け手順■　3.

1インチ（Φ25．4）ハンドル＝⑧スクリーン固定クランプ（大）を使用する場合のみの要点。

※⑥アイボルトのネジ部に⑪ナットが上手く届かない場合は、下記の手順をご確認下さい。

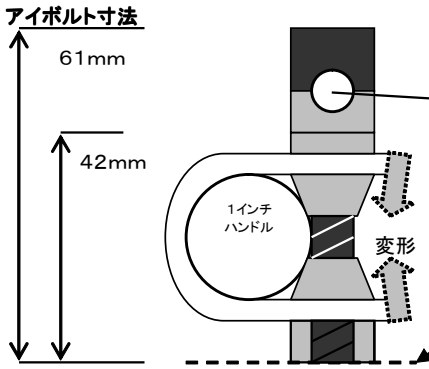


⑥アイボルトに⑤L型バーは通しておきます。
⑦カップスペーサーの凹部（厚さ約9mm部）に、
⑤L型バーが収まる位置にならないと、
最終的に⑥アイボルトが届かなくなります。
また、左図解のように⑥アイボルトを完全に通す前に
⑩スペーサーを通しておきます。



⑥アイボルトの⑤L型バーは⑦カップスペーサーの凹部
（厚さ約9mm部）に収まる状態で、⑥アイボルトを通します。
その過程で⑩スペーサーに⑥アイボルトを通します。
上記が整った状態で、⑥アイボルトが完全に通れば、
⑪ナットの仮止めに必要なネジ山が出ます。

この段階では仮止めに必要な程度のネジ山です。
⑪ナットを締めて行けば、⑧スクリーン固定クランプが
内側に絞られていく事で、最終的にはネジ部と⑪ナットの
面が揃う位までネジが掛かります。



仮締めの段階で、ステーの向きは調整しておいて下さい。

⑪ナットを本締めするに従い、⑧スクリーン固定クランプは
内側に変形する事で確実に固定されます。
最終的には⑥アイボルトのネジ部も、⑪ナットの外面（破線）
までは届きます。＝締めきった状態です。

商品に付属されている⑥アイボルトの全長は61mm（首下長さは42mm）です。（2個）
この寸法にて問題無くお取り付け可能です。念の為にご確認下さい。

2005/10/27　デイトナ

東証JASDAQ上場
株式会社 デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805　URL: http://www.daytona.co.jp
◎　デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで
※「フリーダイヤルお客様相談窓口」受付時間：午前９時～午後６時（月曜日～土曜日／弊社指定の休業日、祝祭日を除く）